

種目【書写】(1/2)

調査の方法	2 東書	15 三省堂																																				
1-1) ・社会に役立つ様々な文字文化について理解し、適切に使えるために、指導内容が、系統的に配列されているか。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指導事項</th> <th>楷書</th> <th>行書</th> <th>行書と調和した仮名</th> <th>楷書と行書を選んで</th> <th>文字への関心、効果的に書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>該当ページ数</td> <td>12ページ</td> <td>16ページ</td> <td>8ページ</td> <td>5ページ</td> <td>8ページ</td> </tr> <tr> <td>該当学年(内訳)</td> <td>1年(12)</td> <td>1年(10) 2年(6)</td> <td>2年(8)</td> <td>2年(5)</td> <td>3年(8)</td> </tr> </tbody> </table>	指導事項	楷書	行書	行書と調和した仮名	楷書と行書を選んで	文字への関心、効果的に書く	該当ページ数	12ページ	16ページ	8ページ	5ページ	8ページ	該当学年(内訳)	1年(12)	1年(10) 2年(6)	2年(8)	2年(5)	3年(8)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指導事項</th> <th>楷書</th> <th>行書</th> <th>行書と調和した仮名</th> <th>楷書と行書を選んで</th> <th>文字への関心、効果的に書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>該当ページ数</td> <td>10ページ</td> <td>20ページ</td> <td>4ページ</td> <td>2ページ</td> <td>4ページ</td> </tr> <tr> <td>該当学年(内訳)</td> <td>1年(10)</td> <td>1年(12) 2年(8)</td> <td>2年(4)</td> <td>2年(2)</td> <td>3年(4)</td> </tr> </tbody> </table>	指導事項	楷書	行書	行書と調和した仮名	楷書と行書を選んで	文字への関心、効果的に書く	該当ページ数	10ページ	20ページ	4ページ	2ページ	4ページ	該当学年(内訳)	1年(10)	1年(12) 2年(8)	2年(4)	2年(2)	3年(4)
指導事項	楷書	行書	行書と調和した仮名	楷書と行書を選んで	文字への関心、効果的に書く																																	
該当ページ数	12ページ	16ページ	8ページ	5ページ	8ページ																																	
該当学年(内訳)	1年(12)	1年(10) 2年(6)	2年(8)	2年(5)	3年(8)																																	
指導事項	楷書	行書	行書と調和した仮名	楷書と行書を選んで	文字への関心、効果的に書く																																	
該当ページ数	10ページ	20ページ	4ページ	2ページ	4ページ																																	
該当学年(内訳)	1年(10)	1年(12) 2年(8)	2年(4)	2年(2)	3年(4)																																	
1-2) ・文字の書き方に関する学習を基礎として、どのような学習内容や言語活動が取り上げられ、程度や分量はどのようであるか。	<p>■各学年に位置付けられた主な言語活動</p> <p>【1年生】                      「案内の手紙を書こう」(国語と関連づけ)                      →「楷書」の単元末の学習として2ページ分を設置                      「年賀状を書こう」(国語と関連づけ)                      →「行書」の単元末の学習として2ページ分を設置                      「職場訪問をしよう」(キャリア教育と関連づけ)                      →学年末の最終単元として3ページ分を設置</p> <p>【2年生】                      「本のポップを書こう」(国語と関連づけ)                      →「単元末の学習として2ページ分を設置                      「防災訓練に参加しよう」(防災学習と関連づけ)                      →学年末の最終単元として3ページ分を設置</p> <p>【3年生】                      「思いを文字で表そう」(卒業に向けた作品づくり)                      →学年末の最終単元として3ページ分を設置</p> <p>○巻末資料には「書写活用ブック」という項目で、以下の書式が掲載されている。                      「縦書きの手紙」「横書きの手紙」「はがき」「新聞」「リーフレット」「ポスター」「フリップ」等</p>	<p>■各学年に位置付けられた主な言語活動</p> <p>【1年生】                      「グループ新聞を作ろう」(国語と関連づけ)                      →学年末の最終単元として2ページ分を設置</p> <p>【2年生】                      「情報誌を作ろう」(国語と関連づけ)                      →学年末の最終単元として2ページ分を設置</p> <p>【3年生】                      「名言集を作ろう」(国語と関連づけ)                      →学年末の最終単元として4ページ分を設置</p> <p>○資料編には「日常の書式」という項目で、以下の書式が掲載されている。                      「手紙の構成(縦書き)」「封筒(縦書き)」「手紙の構成(横書き)」「封筒(横書き)」「はがきの表書き」「復返はがきの書き方」「はがきの裏書き」「送り状」「のし袋」「願書」「原稿用紙」</p> <p>○指導内容は学年ごとの「指導事項」の順に配置されている。                      ○学年末には「やってみよう」と題した、学んだことを総合的に活用する単元が位置付いている。</p>																																				
2-1) ・書写の能力を広く生活に役立てようとする態度が育つような、教材が取り上げられているか。	2年「防災訓練に参加しよう」P.75～P.77 ○書写の学びをどのように生かすのかを考える活動 ① 場面の状況を想定して見通しを立てる。 ② どのように書き表し、伝えればよいかを考える。 ③ 試行錯誤しながら書く課題解決的な活動を行う。	2年「情報誌を作ろう」P.66～P.67 ○グループで情報誌を作る活動 ① 情報誌を作るための手順を確認し、見通しをもつ。 ② 情報誌の例示 ③ 情報誌を読み合う。																																				
2-2) ・どのような学習の進め方や学び方が取り上げられ、程度や分量はどのようであるか。	<p>■「書写のかぎ」で文字を正しく書くためのポイントを示す</p> <p>①目標→②見つけよう(書写のかぎ)→③確かめよう                      ④生かそう→⑤振り返って話そう→⑥生活に広げよう</p>	<p>■「書き方を学ぼう」で、具体的な字形例とともに描き方のポイントを示す</p> <p>①目標を確かめよう→②書き方を学ぼう→③見つけよう・考えよう→④毛筆で書こう→⑤学習を振り返ろう→⑥書いて身につけよう→⑦自分の言葉でまとめよう</p>																																				
・家庭において自ら学習に取り組む上で、一人で練習を進めるための視点や観点が位置付いているか。	<p>■学習を進める視点と振り返り</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書写のかぎ(学習のポイント)</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>5</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>振り返って話そう</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	合計	書写のかぎ(学習のポイント)	10	9	5	24	振り返って話そう	11	10	6	27	<p>■学習を進める視点と振り返り</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書き方のポイント</td> <td>8</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>振り返りの視点</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	合計	書き方のポイント	8	2	0	10	振り返りの視点	7	5	1	13						
	1年	2年	3年	合計																																		
書写のかぎ(学習のポイント)	10	9	5	24																																		
振り返って話そう	11	10	6	27																																		
	1年	2年	3年	合計																																		
書き方のポイント	8	2	0	10																																		
振り返りの視点	7	5	1	13																																		
3 ・書写の学習で身に付けた資質・能力を、各教科等の学習や生活の様々な場面で積極的に生かす態度を育成し、伝統と文化に親しめる内容が取り上げられているか。	<p>■他教科・日常との関連</p> <p>P22 情報を整理した書き方(理科)                      P66 楷書と行書の使い分け                      P68 場面や目的に応じた書き方                      P80 身の回りの文字の目的と工夫                      P86 書き手の意図と表現                      P82 手書き文字の特徴</p> <p>■伝統と文化に親しむ内容</p> <p>・コラム「文字のいずみ」(各学年)                      いろは歌、文字の成り立ちと移り変わり、伝統的な用具・用材、文字と絵、手書き文字と活字、仕事の中の手書き文字、古典をもとに、二十四節季と季節の挨拶、書いて味わおう「竹取物語」「平家物語」「おくのほそ道」、書き初めをしよう(各学年)                      ・正岡子規の俳句(1年)                      ・夏目漱石の俳句(2年)</p>	<p>■他教科・日常との関連</p> <p>P31 仮名の字形/文字の大きさと配列(理科)                      P32 はがき                      P56 四十七都道府県名(社会)                      P64 楷書と行書の使い分け                      P72 身のまわりの文字</p> <p>■伝統と文化に親しむ内容</p> <p>・書き初め(各学年)                      ・コラム「学びを広げる」(各学年)                      文字の変遷、書の古典                      ・いろは歌(1・2年)                      ・松尾芭蕉の俳句(1年)                      ・竹取物語(1年)                      ・石川啄木の短歌(2年)                      ・枕草子(2年)                      ・名言の例(3年)                      ・文房四宝(資料編)                      ・谷川俊太郎、森山直太朗の詩(各表紙裏)</p>																																				
4-1) ・教科書の総ページ数、重量はどのようであるか。	<p>■ページ数・重さ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>資料等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>48</td> <td>34</td> <td>24</td> <td>40</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>重さ</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>325g</td> </tr> </tbody> </table>	学年	1年	2年	3年	資料等	計	総ページ数	48	34	24	40	146	重さ	-	-	-	-	325g	<p>■ページ数・重さ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>資料等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>35</td> <td>21</td> <td>8</td> <td>66</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>重さ</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>256g</td> </tr> </tbody> </table>	学年	1年	2年	3年	資料等	計	総ページ数	35	21	8	66	130	重さ	-	-	-	-	256g
学年	1年	2年	3年	資料等	計																																	
総ページ数	48	34	24	40	146																																	
重さ	-	-	-	-	325g																																	
学年	1年	2年	3年	資料等	計																																	
総ページ数	35	21	8	66	130																																	
重さ	-	-	-	-	256g																																	
4-3) ・目次、索引、注、凡例、巻末資料等は、どのような特徴があるか。	<p>・目次は、学年ごとに示している。                      ・巻頭に「書写で学ぶこと」「書写の学習の進め方」を示している。                      ・さまざまな書式、行書の部分の形、常用漢字表、人名用漢字表</p> <p>■資料編のページ数                      「書写活用ブック」・・・33ページ</p>	<p>・目次は、学年ごとに示している。                      ・巻頭に「この教科書で学ぶ皆さんへ」「学習の流れ」を示している。                      ・日常の書式、書写の広場</p> <p>■資料編のページ数                      「資料編」・・・48ページ</p>																																				

種目【書写】(2/2)

調査の方法	17 教出	38 光村																																				
1-(1) ・社会に役立つ様々な文字文化について理解し、適切に使えるために、指導内容が、系統的に配列されているか。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指導事項</th> <th>楷書</th> <th>行書</th> <th>行書と調和した仮名</th> <th>楷書と行書を 選んで</th> <th>文字への関心、 効果的に書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>該当ページ数</td> <td>8ページ</td> <td>20ページ</td> <td>15ページ</td> <td>2ページ</td> <td>6ページ</td> </tr> <tr> <td>該当学年(内訳)</td> <td>1年(8)</td> <td>1年(12) 2年(6) 3年(2)</td> <td>2年(11) 3年(4)</td> <td>2年(2)</td> <td>3年(6)</td> </tr> </tbody> </table>	指導事項	楷書	行書	行書と調和した仮名	楷書と行書を 選んで	文字への関心、 効果的に書く	該当ページ数	8ページ	20ページ	15ページ	2ページ	6ページ	該当学年(内訳)	1年(8)	1年(12) 2年(6) 3年(2)	2年(11) 3年(4)	2年(2)	3年(6)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指導事項</th> <th>楷書</th> <th>行書</th> <th>行書と調和した仮名</th> <th>楷書と行書を 選んで</th> <th>文字への関心、 効果的に書く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>該当ページ数</td> <td>9ページ</td> <td>26ページ</td> <td>6ページ</td> <td>2ページ</td> <td>8ページ</td> </tr> <tr> <td>該当学年(内訳)</td> <td>1年(9)</td> <td>1年(12) 2年(14)</td> <td>2年(6)</td> <td>2年(2)</td> <td>3年(8)</td> </tr> </tbody> </table>	指導事項	楷書	行書	行書と調和した仮名	楷書と行書を 選んで	文字への関心、 効果的に書く	該当ページ数	9ページ	26ページ	6ページ	2ページ	8ページ	該当学年(内訳)	1年(9)	1年(12) 2年(14)	2年(6)	2年(2)	3年(8)
指導事項	楷書	行書	行書と調和した仮名	楷書と行書を 選んで	文字への関心、 効果的に書く																																	
該当ページ数	8ページ	20ページ	15ページ	2ページ	6ページ																																	
該当学年(内訳)	1年(8)	1年(12) 2年(6) 3年(2)	2年(11) 3年(4)	2年(2)	3年(6)																																	
指導事項	楷書	行書	行書と調和した仮名	楷書と行書を 選んで	文字への関心、 効果的に書く																																	
該当ページ数	9ページ	26ページ	6ページ	2ページ	8ページ																																	
該当学年(内訳)	1年(9)	1年(12) 2年(14)	2年(6)	2年(2)	3年(8)																																	
1-(2) ・文字の書き方に関する学習を基礎として、どのような学習内容や言語活動が取り上げられ、程度や分量はどのようなものであるか。	<p>■各学年に位置付けられた主な言語活動</p> <p>【1年生】                      「校庭の植物観察をレポートにまとめる」(理科と関連づけ)                      →「楷書」の活用として2ページ分を設置                      「手紙を書く」(国語と関連づけ)                      →「楷書」の活用として2ページ分を設置                      「お薦めの本の帯やポップを作る」(国語と関連づけ)                      →「楷書」の活用として1ページ分を設置                      「ポスターを書く(ポスターセッション用)」(国語と関連づけ)                      →「楷書」の活用として1ページ分を設置</p> <p>【2年生】                      「新聞を書く」(国語と関連づけ)                      →「行書と仮名の調和・選択」の活動として2ページ分を設置                      「掲示物(ポスター)に案内を書く」(日常生活と関連づけ)                      →「行書と仮名の調和・選択」の活動として1ページ分を設置                      「案内状を書く」(日常生活と関連づけ)                      →「行書と仮名の調和・選択」の活動として1ページ分を設置</p> <p>【3年生】                      「三年間の学習の成果を生かそう」(課題AorBに取り組む)                      →学年末の最終単元として2ページ分を設置                      ○巻末資料には「書式の教室」という項目で、以下の書式が掲載されている。                      「手紙の書き方(縦書き)」「手紙の書き方(横書き)」「一筆箋の書き方」「封筒の書き方」「年賀状の書き方」「はがきの書き方」「往復はがきの書き方」等</p>	<p>■各学年に位置付けられた主な言語活動</p> <p>【1年生】                      「目標を書こう」(学校生活と関連づけ)                      →「楷書」の活用として1ページ分を設置</p> <p>【2年生】                      「行書を活用しよう」(国語と関連づけ)                      →「行書」の活用場面として2ページ分を設置                      「壁新聞を作ろう」(国語と関連づけ)                      →読みやすさを意識した活用場面として1ページ分を設置</p> <p>【3年生】                      「私の好きな言葉」(日常生活と関連づけ)                      →「3文字を使い分ける」の単元末の活動として2ページ分を設置                      「冊子にまとめよう」(国語と関連づけ)                      →「3文字を使い分ける」の単元末の活動として1ページ分を設置</p> <p>・学校や部活動の魅力を知らせるために、パンフレットやリーフレットの作成例が提示されており、学習の進め方が掲載されている。                      ○P110からは「日常に役立つ書式」という項目で、以下の書式が掲載されている。                      「手紙の書き方(縦書き)」「手紙の書き方(横書き)」「はがきの書き方」「都道府県行書一覧」「入学願書の書き方」「送り状の書き方」等</p>																																				
2-(1) ・書写の能力を広く生活に役立てようとする態度が育つような教材が取り上げられているか。	2年「学習を生かして書く」P.82～P.85 ○目的や必要に応じて、効果的に伝える工夫を考える活動を設定 ・どのように案内文、報告文、掲示物などの活動を例示している。	2年「行書を活用しよう」P.80～P.81 ○教材の題材を、生徒の日常生活から幅広く取り上げ、書写学習を日常に生かす活動を設定 ・「読みやすく、速く書く」ことができる行書が並べて例示されている。																																				
2-(2) ・どのような学習の進め方や学び方が取り上げられ、程度や分量はどのようなものであるか。	<p>■学習内容や手順を大きく見開きで示し、明確にしている</p> <p>①目標→②考えよう→③生かそう→④振り返ろう</p>	<p>■全教材に、学習のポイントがひと目でわかる「学習の窓」を設定</p> <p>①目標→②考えよう→③確かめよう→④生かそう→⑤次の学習に生かす(学習を振り返る/「書写ブック」を活用する)</p>																																				
・家庭において自ら学習に取り組む上で、一人で練習を進めるための視点や観点が位置付いているか。	<p>■学習を進める視点と振り返り</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>考えよう(学習のポイント)</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>3</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>振り返ろう</td> <td>14</td> <td>11</td> <td>6</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	合計	考えよう(学習のポイント)	9	10	3	22	振り返ろう	14	11	6	31	<p>■学習を進める視点と振り返り</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学習の窓(学習のポイント)</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>学習を振り返る</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>		1年	2年	3年	合計	学習の窓(学習のポイント)	7	5	1	13	学習を振り返る	5	5	3	13						
	1年	2年	3年	合計																																		
考えよう(学習のポイント)	9	10	3	22																																		
振り返ろう	14	11	6	31																																		
	1年	2年	3年	合計																																		
学習の窓(学習のポイント)	7	5	1	13																																		
学習を振り返る	5	5	3	13																																		
3 ・書写の学習で身に付けた資質・能力を、各教科等の学習や生活の様々な場面で積極的に生かす態度を育成し、伝統と文化に親しめる内容が取り上げられているか。	<p>■他教科・日常との関連</p> <p>P12 学習内容を効果的にノートに書こう                      P34 コラム「季節の行事と書写」                      P72 走れメロス(国語)                      P78 さまざまな書く場面                      P94 多様な表現による文字</p> <p>■伝統と文化に親しむ内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>書き初めを書く(各学年)、コラム(各学年)                      「筆、炭、硯、紙について知ろう」、文字の変遷、暮らしの文字を支える人々、あの人が残した文字、短冊と色紙、日本建築と書、書の古典の鑑賞</li> <li>いろは歌(1・2年)、竹取物語(1年)</li> <li>小野小町の和歌、八木重吉の詩、若山牧水、与謝野晶子の短歌、論語、百人一首、枕草子、平家物語(2年)</li> <li>おくのほそ道(3年)</li> </ul>	<p>■他教科・日常との関連</p> <p>P86 楷書と行書の使い分け                      P98 UD書体って何だろう</p> <p>■伝統と文化に親しむ内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>季節のしおり(各学年)</li> <li>書初め(各学年)</li> <li>いろは歌(1・2年)</li> <li>正岡子規の句(1年)</li> <li>コラム                      文字の歴史を探る、物語を千年書き継ぐ</li> <li>全国文字マップ(3年)</li> <li>伊藤美誠、小山宙哉の色紙(3年)</li> <li>なりきり、書聖・王羲之(3年)</li> <li>書く道具が生まれる(表紙裏)</li> <li>「デザインと文字」を考えよう</li> </ul>																																				
4-(1) ・教科書の総ページ数、重量はどのようなものであるか。	<p>■ページ数・重さ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>資料等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>47</td> <td>35</td> <td>16</td> <td>48</td> <td>146</td> </tr> <tr> <td>重さ</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>306g</td> </tr> </tbody> </table>	学年	1年	2年	3年	資料等	計	総ページ数	47	35	16	48	146	重さ	-	-	-	-	306g	<p>■ページ数・重さ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>資料等</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総ページ数</td> <td>32</td> <td>29</td> <td>21</td> <td>76</td> <td>158</td> </tr> <tr> <td>重さ</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>291g</td> </tr> </tbody> </table>	学年	1年	2年	3年	資料等	計	総ページ数	32	29	21	76	158	重さ	-	-	-	-	291g
学年	1年	2年	3年	資料等	計																																	
総ページ数	47	35	16	48	146																																	
重さ	-	-	-	-	306g																																	
学年	1年	2年	3年	資料等	計																																	
総ページ数	32	29	21	76	158																																	
重さ	-	-	-	-	291g																																	
4-(3) ・目次、索引、注、凡例、巻末資料等は、どのような特徴があるか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>目次は、学年ごとに示している。</li> <li>巻頭に「目的に合わせて書こう」「姿勢と用具の使い方」「学習の進め方」「書写をとおして学んでいくこと」を示している。</li> </ul> <p>■資料編のページ数                      「書写の教室」・・・33ページ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目次は、学年ごとに示している。</li> <li>巻頭に「書く道具が生まれる」「学習のはじめに」「学習の進め方」を示している。</li> </ul> <p>■資料編のページ数                      「日常に役立つ書式」・・・35ページ</p>																																				